

令和元年12月18日

建設委員会資料

建設部

目次

〔報告事項〕

- 1 令和元年度道路除雪計画について…………… 1頁

1 令和元年度道路除雪計画について

[道路管理課]

(1) 計画の概要

冬期間の安全で安心、快適な市民生活と産業経済活動の安定を図るため、積雪時における市道の除排雪を行い、道路交通の確保に取り組む。

また、国や県との連携を強化しながら、路面凍結対策や歩道除排雪の推進など、冬期路面管理の充実を図る。

(2) 重点目標

- ア 効率的な除排雪の推進
- イ 歩道除排雪の推進
- ウ 市民との協働による除雪活動の推進
- エ 路面凍結防止対策の強化
- オ 国、県との連携強化による歩車道除雪の推進

(3) 除雪等の出動基準

区 分	出 動 基 準
車 道 除 雪	新降雪が10cmを超え、気象情報等から更に降雪深の増大が予想されたとき出動します。
歩 道 除 雪	歩道上の積雪深が20cmを超えた場合を標準とし、長靴、防寒靴で歩行可能な状態を確保するため出動します。
凍結防止剤散布	気象情報により気温が0℃以下になり、路面が凍結し交通障害の発生が予測されるときに出動します。

(4) 市民との協働による除雪活動について

ア 地域主導型除雪について（令和元年11月末現在）

各地域の降雪状況に応じて、地域の代表者（自治振興会長など）が直接、除雪業者に出動の指示が出来る「地域主導型除雪」を実施

実施地区 55地区（今年度から西田地方、新庄北の2地区増）

（呉羽北、呉羽南、寒江、池多、老田、古沢、長岡、水橋中部、水橋西部、水橋東部、三郷、上条、藤ノ木、太田、山室、山室中部、浜黒崎、奥田北、新保、東部、柳町、熊野、月岡、八幡、草島、萩浦、大広田、豊田、新庄、桜谷、岩瀬、堀川南、五福、神明、四方、倉垣、堀川、針原、蜷川、清水町、広田、婦中熊野、音川、神保、宮川、古里、速星、杉原、八尾、保内、鵜坂、朝日、光陽、西田地方、新庄北）

イ 住民への小型、大型除雪機械の貸出しによる除排雪活動の推進

令和元年度町内会等への除雪機械貸出し台数

機械種別	台数	対前年度増減
大型除雪機械	9台	-5台
小型除雪機械	140台	2台
ハンドガイド	182台	-3台
合計	331台	-6台

- ・大型除雪機械 (スノーローダ 1.2m³以上)
- ・小型除雪機械 (スノーローダ 1.2m³未満)
- ・ハンドガイド (手押し式小型除雪機械)

(5) 令和元年度道路除雪延長及び除雪機械台数表 (直営・業者委託分)

項目	単位	合計	対前年度増減	備考
車道除雪延長(機械)	km	1,854.8	0.3	
車道消雪延長	〃	650.3	10.9	町内消雪含む
歩道除雪延長(機械)	〃	232.1	1.2	
歩道消雪延長	〃	23.1	0	町内消雪含む
凍結防止剤散布延長	〃	84.8	0	
市保有機械	台	403	23	リース機械 316台含む
業者保有機械	〃	468	-27	
合計	〃	871	-4	
委託業者数	社	348	-10	12社減、2社増

富山市道除雪率 (車道延長 L=3,103.9km 歩道延長 L=345.0km)

車道除雪延長 L=2,505.1km (1,854.8km+650.3km)

車道除雪率 80.7%=2,505.1km÷3,103.9km×100

歩道除雪延長 L=255.2km (232.1km+23.1km)

歩道除雪率 74.0%=255.2km÷345.0km×100